

女性は妊娠前に

接種後2ヶ月は避妊が必要です。
接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です。

成人男性と、 妊娠中の女性のご家族は

10代後半～50代前半の男性に多い病気です。男性やご家族が風しんにかかると妊娠中の配偶者(妻)あるいはパートナー、周囲の人にうつし、先天性風しん症候群の子どもが生まれる可能性があります。

生まれてくる赤ちゃんのために 「風しんワクチン」

大事な命を守るために家族みんなで予防接種を

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気があるなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

薬師台おはなぽっぽクリニック